

取扱説明書

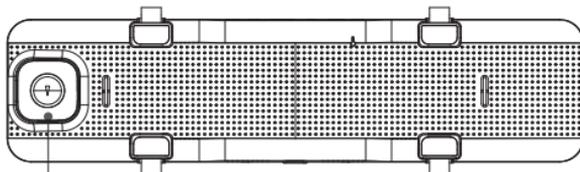
ドライブレコーダー フルディスプレイミラータイプ DID-01

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本製品を安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになった後は、大切に保管してください。

フルディスプレイミラー



※バージョンによって実際の画面と違う場合があります。



ドライブレコーダー機能

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

製品に関するお問い合わせ

eccs@mitsukin.info

※ご返信にはお時間をいただく場合がございます。

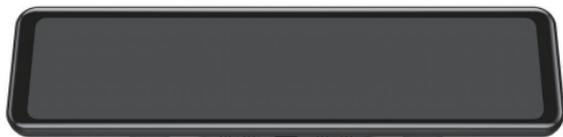
弊社休業日(土日祝日・年末年始・夏季休業・会社都合による休日など)は、**翌営業日より順次ご対応**いたします。
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※お問い合わせの際は、**購入履歴より注文番号をご確認の上、ご連絡**いただけますようお願い致します。

1. セット内容	1
2. 安全にお使いいただくために	2~6
3. 本体各部の名称	7
4. 取付方法	7~10
■ microSDカードのセット	
■ 本体をルームミラーにセット	
■ シガー電源ケーブルの配線	
■ バックカメラの取付	
5. 操作方法	11
6. 設定詳細	12
7. 動画の撮影方法	13
8. 駐車監視モードの使用方法和と注意点	13
9. 静止画の撮影方法	14
10. 動画・静止画の再生方法	14
11. 製品仕様	15
12. 故障かなと思ったら	16
保証とアフターサービス	

1 セット内容

お取り付け前にセット内容が不足していないかご確認ください。
不足品がございましたら、弊社カスタマーサポートまでお問合せください。
また、改良のために予告なく製品内容が変更されることがあります。予めご了承ください。



本体



バックカメラ
(0.5M)×1個

※レンズの保護フィルムは、取付け完了後にはがしてください。



バックカメラケーブル
(6M)×1個



シガー電源ケーブル
(3.5M)×1個



GPSアンテナ
×1個



車外用
バックカメラ固定ベース
両面テープ、ネジセット



車内用
バックカメラ固定ベース
両面テープ、ネジセット



ルームミラー固定バンド
大・小×各2個

その他付属品

- 内張り剥がしとマウントベースセット×1個
- クリーニングクロス×1枚
- 反射防止保護フィルム×1枚
- microSDカード32GB Class10×1個
- 取扱説明書×1冊

※付属microSDカードは、本体にセット済みです。

2 安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただき、お客様や周りの方、物への被害を防ぐため、必ずお読みください。

注意事項の定義

本書の注意事項は、そのレベル、内容ごとにマークを設けています。各々の定義（意味）を十分に理解されたうえで、お取り扱いください。



誤った取り扱いをすると、死亡や重症などを負う可能性が想定されるもの



誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性、または物理的損害が発生する可能性が想定されるもの



誤った取り扱いをすると、法律違反となる可能性が想定されるもの



取り扱いにおいて知っていると有益な情報

安全上お守りいただきたいこと



破損や故障など、異常な状態のまま使用しないでください。発煙、異音、異臭などが発生した場合は直ちに使用を中止してください。事故や火災の原因となります。



走行前に取付状態を確認してください。脱落、落下などにより、ケガや事故の原因となります。



動作確認のための急発進や急ブレーキは行わないでください。ケガや事故の原因となります。



病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。ペースメーカーや医療用電気機器などの誤作動の原因となる恐れがあります。



ミラー状態とバックカメラを表示した状態には死角があります。事前に死角範囲を確認してご使用ください。



運転前は必ずミラー状態でドライビングポジションを取り、車両後方が見えるように本体の位置合わせを行ってください。



フロントカメラ映像を表示したまま運転をしないでください。



電源コードや各端子部のホコリや汚れはよく拭いて取り除いてください。
接触不良などによる感電や火災の原因となります。



長時間使用しない場合は電源ケーブルをドライブレコーダー本体から外してください。
車両バッテリーの放電や火災が起こる恐れがあります。
また、長期間にわたって本製品を密閉された空間、炎天下、高温の環境に放置すると
火災や故障の原因となります。



本体は防塵、防滴、防水仕様ではありません。水をかける、濡れた手で操作する、異物
を入れるなどの行為は行わないでください。感電や火災、故障の原因となります。



本製品内に結露が生じた場合は使用しないでください。低温の場所から高温の場所
に移動した際に結露が発生しやすくなり、故障や発熱の原因となります。



本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。



磁石などの磁気をおびたものを本製品の近くに置かないでください。故障やデータ
破損の原因となります。



本製品の穴や隙間にピンや針金などの金属を入れないでください。感電や故障の原
因となります。



運転者は走行中に操作及び画面の注視をしないでください。法律で禁止されている
行為であり、また事故の原因となりますので絶対に行わないでください。



分解や修理、改造は行わないでください。感電や火災、故障の原因となります。

取付について



エアバックの動作を妨げる場所には取付や配線を行わないでください。動作したエア
バックによる事故やケガ、またはエアバックが正常に動作しない場合があります。



取付は、本書に従って正しく行ってください。また、走行時や検査時にはレコーダー本
体をマウントから取り外さないでください。誤った取付は道路運送車両法の保安基準
に違反する場合があります、また、事故の原因となります。



ラジオやカーナビなど、他の電子製品と電波干渉する場合があります。
電波干渉した場合は配線・本製品以外の機器・アンテナ等の位置を変更していただ
か、市販のフェライトコア等のノイズ軽減アイテムで電波干渉の軽減を行ってくだ
さい。なお、ノイズ対策を施しても確実にノイズを防止できるものではありません
ので、予めご了承ください。

電源について

 電源ケーブルを外す際は、必ずコネクタ部分を持って行ってください。電源ケーブルが損傷すると、感電および火災の原因となります。

 輸入車などの一部の車両では、エンジンを停止してもシガーソケットに常時電源が供給されるものがあります。その場合は、降車時に電源ケーブルを抜いてください。

 駐車モード使用時にバッテリーを使い切った場合、次の起動時は充電を行ってから起動するため、すぐに使用できない場合があります。(充電は約10分)

 一部のアイドリングストップ車では、再始動時の電源を確保するため、供給電圧が低下することがあります。これにより本製品への電源供給が停止する場合があります。

 内蔵バッテリーのみで本製品を動作させることはできません。

カメラについて

 バックカメラの取付位置によっては、バックカメラ表示時、後続車両のライト(直接光・反射光)がまぶしく見える場合があります。

 ダッシュボードなど温度が急激に上昇する場所に放置しないでください。変形および火災の原因となります。

 長時間の使用によりカメラ本体が高温になった場合は、直接手で触れないでください。ヤケドの原因となります。

 カメラ本体の端子を手で触らないでください。故障の原因となります。

 清掃の際、研磨剤入り洗剤、アルコール、有機溶剤入りの洗浄液を使用しないでください。

 レンズに直接日光を長時間当てないでください。故障の原因となります。

 レンズ表面に泥や砂、指紋などの汚れが付着したときは、クリーニングクロスや繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭き取ってください。

 バックカメラ接続時に本体を起動するとバックカメラ画面を表示します。(出荷初期設定)



急な明るさの変化、強い逆光状態、夜間撮影時に光源が無いなどの条件下では、録画画質が落ちることがあります。



明るい場所から暗い所へ移動した場合(トンネル等)、大きな明暗差でノイズが発生する場合がありますが、これは感度調整によるもので、故障ではありません。



LED方式の信号機では画面がちらつくことがあります。また、色の認識ができないことがあります。



夜間等の暗い所では、次のような現象が発生することがありますが、異常ではありません。

- 映像の色と実際の色が異なって見える。
- 後続車のライトの高さ等によっては、後続車の周囲が白くぼけて見える。
- 映像を自動的に調整することにより、特有のチラツキが発生する。

録画について



記録した映像やデータを違法な目的で使用しないでください。



記録した映像やデータは、使用方法によっては他人の法的な権利を侵害する可能性があります。本製品で記録した映像やデータの内容、それらを起因とした事項については、当社は一切責任を負いません。



本製品は事故の証拠としての効力およびナンバーや車種、色などの特定を保証するものではありません。



本製品はすべての状況下における録画を保証するものではありません。また、本製品の使用や故障によって生じた損失、および記録された映像やデータの損傷などによる損害については、当社はその責任を一切負いません。あらかじめご了承ください。



録画性能や記録時間などは被写体や周辺環境などに影響され、変動する場合があります。また、急激な明るさの変化や逆光、夜間などは画質が低下することがあります。



レンズ表面や車両ガラス表面はいつもきれいにしておいてください。ホコリや異物による乱反射や屈折により、映像が乱れる恐れがあります。



暗い環境では、なるべく高品質で録画するために、車両のヘッドライトやフォグランプを点灯してください。



夜間に録画した映像にノイズが入っているように見えたり、一瞬映像が赤くなる場合がありますが、これは感度調整によるもので、故障ではありません。

SDカードについて



長時間の使用によりSDカードが高温になった場合は、直接手で触れないでください。ヤケドの原因となります。



油が付いた手や濡れた手でSDカードを触らないでください。損傷、誤作動、故障の原因となります。



データのバックアップ、フォーマット、システムリセットおよび動作中は、絶対にSDカードを取り出さないでください。データやSDカードが損傷し、使用できなくなる恐れがあります。



SDカードを落としたり強い衝撃を与えないでください。破損およびデータが損失する恐れがあります。



スロット内に異物を入れたり、端子部分を手で触らないでください。破損、誤作動、故障の原因となります。



SDカードを挿入するときは、必ず正しい向きで差し込んでください。浅い差し込みや無理な挿入はSDカードを破損させる原因となります。



SDカードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。本機の動作中にSDカードの取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデータの消失など、誤作動を起こす場合があります。

以下の場合、SDカードをフォーマットしてください。



- 新規購入したカードを使うとき
- ほかのカメラやパソコンなどでフォーマットしたカードを使うとき
- 書き込み／読み取り速度が遅くなったと感じたとき
- カード内のデータをすべて消去したいとき

製品を廃棄するとき



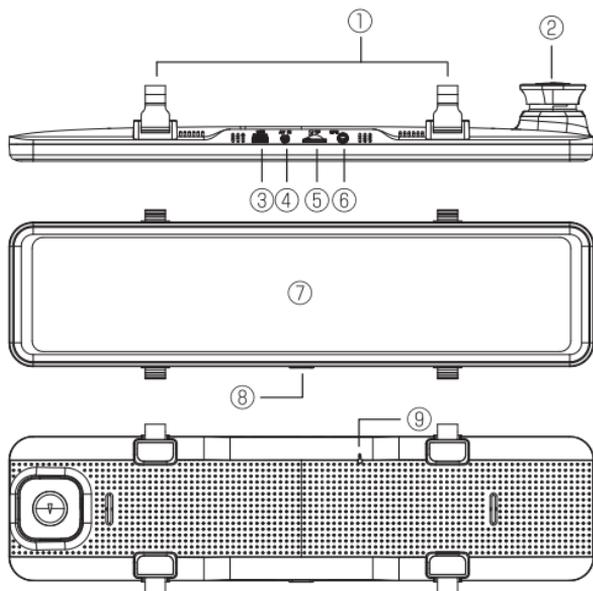
Li-ion

充電式電池リサイクルにご協力をお願いします。

このマークの商品には、充電式電池を使用しております。

充電式電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われております。ご使用済みの商品廃棄に際しては、充電式電池を取り出し、必ずプラスとマイナスの金属端子部にテープ等を貼って、リサイクルボックス設置の協力店または、特定の回収窓口へお持ちください。

3 本体各部の名称



- ①固定バンド取付フック
- ②フロントカメラ
- ③電源接続部
- ④バックカメラ接続部
- ⑤microSDカードスロット
- ⑥GPS接続部
- ⑦タッチパネルディスプレイ
- ⑧電源ボタン
- ⑨リセットボタン

4 取付方法

※取付作業のすべてと、microSDカードのセットはドライブレコーダー本体の電源がOFFで通電していないことを確認して行ってください。

microSDカードをセットする

本体上部のカードスロットにmicroSDカードをセットすることで録画機能が使用できます。セット時は向きに注意してカチッと音がするまで差し込んでください。無理な挿入は破損の原因となります。

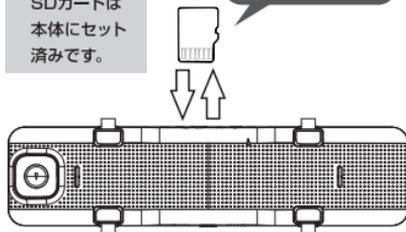
※ドライブレコーダーは使用中、大量のデータをSDカードに繰り返し読み書きする必要があります。

SDカードの購入時は8～64GB、Class10を推奨しております。

※付属のmicroSDカードは本体にセット済みです。

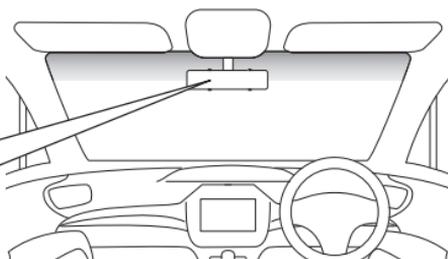
microSDカード

推奨 8～64GB
Class10



■ 本体をルームミラーにセットする

※取付後のイメージ



① 本体に固定バンドを装着する

本体上部の2か所の固定バンド取付フックに、付属の固定バンドを先に片側のみ掛けておくと、ルームミラーへの取付が行いやすくなります。



② ルームミラーに固定バンドで取付

本体をルームミラーに被せながら、固定バンドを下に引っ張り、本体下部の固定バンド取付フックに掛けることで固定する。



※必ず本体を支えながら作業してください。固定バンドが片側みの状態や、しっかりと掛かっていない場合、落下の可能性があります。

③ シガー電源ケーブルを接続する

付属のシガー電源ケーブルのmini USB端子を本体上部の電源接続部に差し込んでください。



シガー電源ケーブルの配線

⚠ 注意

下記項目をすべて満たすように取付・配線を行ってください。

- 運転時の視界や操作を妨げないこと
- ルームミラーやエアバッグの動作を妨げないこと
- カメラのレンズがワイパーの拭き取り範囲内に入ること
- ガラスにプリントされている熱線やアンテナなどにマウントの貼付面が重ならないこと
- 安全運転支援システムなどのカメラを装着している場合は、その映像範囲内に映りこまないこと

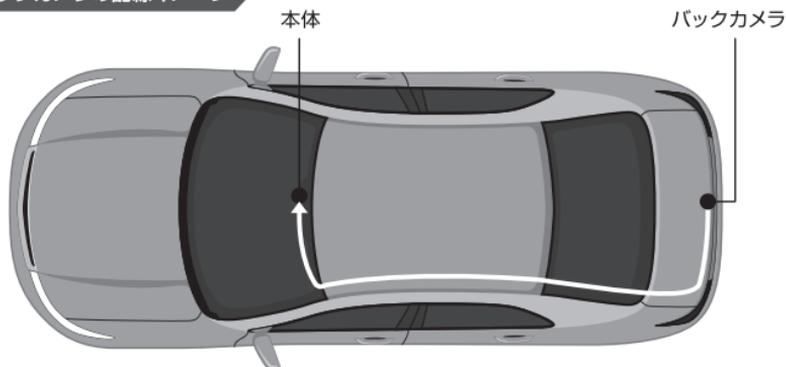


バックカメラの取付

付属のバックカメラを本体と接続することで、後方の映像を確認・録画することができます。



バックカメラの配線イメージ



※バックカメラの取付位置や配線処理は、お車の種類や形状によって大きく異なります。事前に取付位置や配線処理の計画を立てて作業を行うようにしてください。また極端に車両後方に出っ張ったりナンバープレートが見えにくい場合が無いよう、取付には十分注意してください。

配線やバックカメラの固定の前に動作確認を行ってください。

①バックカメラの位置を確認し取付

車外の取付位置を確認し、配線場所を決める。
(取付は付属のバックカメラ固定ベースや両面テープを使用する。)

※バックカメラは防塵・防水等級IP67です。

※お車によっては取付の作業難度が高い場合があります。その際は業者利用をご検討ください。



バックカメラ取付位置や配線はお車によって、ご検討ください。

②車内にケーブルを引き込む

車内へバックカメラケーブルを引き込み、付属のマウントベースや市販のケーブルフックなどで配線処理を行う。

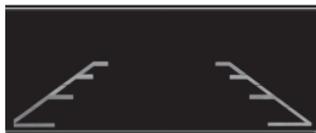


後退灯などに
接続する →

③電源を確保して、本体と接続する

電源を確保したらバックカメラケーブルを本体と接続します。

バックギアと連動させる場合は、赤い配線を後退灯などに接続してください。後退灯に接続することでバック時にガイド線が表示されるようになります。

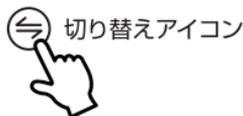


④バックカメラ映像の確認

車のエンジンをかけ、バックギアに入るとバックガイド線がディスプレイに表示されます。

ガイド線が表示されているか
確認してください

本体とバックカメラとの画面切り替え方法



切り替えアイコンをタップすることで三種類の表示形式を選べます。

フロントカメラのみ

フロントカメラ
バックカメラ同時

バックカメラのみ



注意

フロントカメラ映像を表示したまま運転をしないでください。大変危険です。



必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

録画中の表示（赤い点の点滅と録画時間が表示されます。）

時刻・日付表示



方角・時速表示
(GPSアンテナ接続時)

※バージョンによって実際の画面と違う場合があります。



ディスプレイをタッチすることで、操作パネルが表示されます。



設定

各種設定の操作
※設定詳細11ページ



カメラ切り替え

フロントカメラのみ、前後同時表示、バックカメラのみへの切り替え



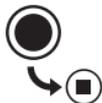
再生

動画・静止画の再生モードに切り替え



写真

クリックすることで静止画の撮影をする



録画開始・停止

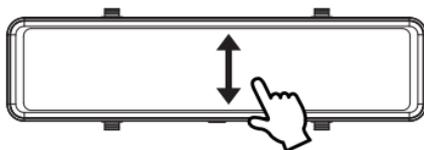
クリックすることで録画を開始・停止する



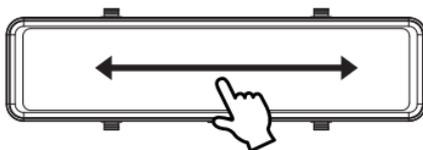
録画ファイルのロック

現在の録画ファイルをロックする

画面のクイック調整



カメラ表示時、上下にディスプレイをスライドすることで表示角度を調整できます。



カメラ表示時、左右にディスプレイをスライドすることで画面の明るさを調整できます。

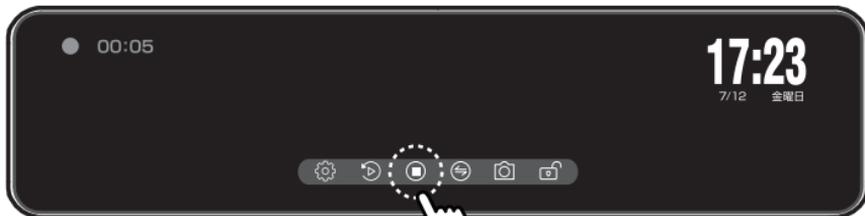


※バージョンによって実際の画面と違う場合があります。

録画解像度	録画解像度を設定します。【1080P/720P】	
ループ録画	設定した時間で画像を保存します。【1/2/3分】	
録音	録画時に音を録音するかしないかを設定します。	
タッチ音	操作時の音がならないようにできます。	
自動電源オフ	自動シャットダウンの時間を設定します。【オフ/1/3分】	
日時設定	日時を設定します。(※GPS接続時は自動で設定されます。)	
言語	表示言語を設定します。	
電源周波数設定	周波数【50Hz/60Hz】を設定します。	
液晶オフ	液晶をオフにする時間を設定します。【オフ/1/3分】	
Gセンサー感度	Gセンサーの感度を設定します。【オフ/高/中/低】	
駐車監視	駐車監視機能を設定します。	
音量	音量を調整します。	
接続時に表示 GPSアンテナ	GPS情報	GPS情報を表示します。
	時間区域設定	お住いの国の時刻を設定してください。(日本はGMT+09:00)
	速度超過警報機能	設定したスピード違反で警報音が鳴ります。
時間の表示形式	12時間表示か24時間表示かを選んで設定します。	
自動輝度調整	自動で画面の明るさを調整する設定です。	
工場出荷設定値	工場出荷時の状態に初期化します。	
SDカードフォーマット	microSDカードをフォーマットします。 フォーマットするとすべてのデータが削除されます。	
バージョン情報	バージョンの情報です。	

7 動画の撮影方法

常時録画が開始されない場合はmicroSDカード(付属品)が挿入されているか確認してください。



※バージョンによって実際の画面と違う場合があります。

- エンジンを起動することで自動的に撮影をスタートします。

録画時、バックカメラを接続していれば
フロントカメラ映像と一緒にバックカメラ映像も同時に録画されます。

- 撮影中は左上に赤丸が点滅します。この状態で  録画ファイルのロックアイコンをタッチすることで現在撮影中の動画ファイルがロックされます。(再度タッチで解除)
-  録画停止アイコンをタッチすることで撮影を停止します。再度、 録画アイコンをタッチすることで撮影開始します。
- 動画ファイルの1ファイルの撮影時間は設定(ループ録画)から1分、2分、3分選択できます。



【自動上書き録画機能搭載】

microSDカードの容量がいっぱいになると自動的に古いファイルから上書きされます。
※ロックされたファイルは保護されます。

8 駐車監視モードの使用法と注意点

- 設定画面から駐車監視をオンにすることで、駐車監視モードが設定されます。電源を切ってから約10秒後にスタンバイ状態となり、衝撃を感じると内蔵バッテリーを使用し、自動的に電源が入り録画されます。センサー感度は【高・中・低】の三段階



駐車モード使用時にバッテリーを使い切った場合、次の起動時は充電を行ってから起動するため、すぐに使用できない場合があります。(充電は約10分)

※内蔵バッテリーを使用しての撮影時間:約400秒前後(衝撃を感知したときのみ撮影)

通常時

1ファイル約15秒
(衝撃が続くと連続録画の可能性あり)

バッテリー
不足時

1ファイル約15秒以下
(場合によっては写真のみ記録)

※駐車監視モードは、ループ録画時間とは異なる撮影時間となっております。

- フロントカメラ、バックカメラのディスプレイ表示時に  写真アイコンをタッチすることで静止画が保存されます。

10 動画・静止画の再生方法

注意 必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

- 再生モードに入るには撮影を停止させ、 再生アイコンをタッチします。



※バージョンによって実際の画面と違う場合があります。

	タッチすると撮影された動画ファイルを選んで再生できます。		タッチするとロックされた動画ファイルを選んで再生できます。
	タッチすると撮影された静止画ファイルを選んで再生できます。		タッチすることでフロントとバックカメラそれぞれの映像ファイルが表示されるようになります。

- 再生画面でのアイコンについて



ロック



前のファイル



再生



後のファイル



削除



選択画面に戻る

再生画面では次のようなアイコンが表示されます。削除や再生動画ファイルのロックをタッチすることで行うことができます。

本体	
カラー	ブラック
定格電圧	5V
定格電流	2A
使用環境温度	-25℃～70℃
パネルサイズ	11.88インチ
タッチパネル	あり
解像度	200万画素 1920*1080
Gセンサー	あり
HDR/WDR機能	あり
角度	水平 $\geq 115 \pm 3^\circ$
	垂直 $\geq 61 \pm 3^\circ$
	対角 $\geq 136 \pm 3^\circ$
内蔵バッテリー	500mah
GPS機能	あり
駐車監視機能	あり
スピーカー	$\geq 8\Omega$ 1w
microSDカード	8～64GB(Class10)推奨

バックカメラ	
使用環境温度	-25℃～70℃
動作電圧	4.5～5.5V
電力	$\leq 0.5W$
動作電流	$\leq 250\text{mah}$
角度	水平 $\geq 112 \pm 3^\circ$
	垂直 $\geq 60 \pm 3^\circ$
	対角 $\geq 140 \pm 3^\circ$
HDR/WDR機能	あり
バックカメラ	約6.5M(接続ケーブル含め)
解像度	200万画素 1920*1080
防塵・防水等級	IP67



GPS機能についての
詳しい取り扱いは、
左記QRコードより
ダウンロードをお願い
致します。

※製品改良のため、仕様・外観は
予告なしに変更することが
ありますのでご了承ください。

付属SDカード microSDカード 32GB(Class10) ※本体セット済み

※SDカードは消耗品です。フォーマットしても正常に動作しない、録画できない場合は、SDカードの寿命が考えられますので買い替えをお勧めします。またこのようなSDカードの消耗に起因する故障や損傷においては、弊社が保証するものではありません。

異常	原因	解決法
起動しない	シガー電源ケーブルやシガー電源の故障	シガー電源ケーブル、シガー電源が故障していないかチェックし、故障していない場合はシガー電源で本体の充電を行ってください。(充電完了後に起動します)
	バッテリーの電量不足	
SDカードが認識されない	microSDカードの破損	推奨microSDカード 8~64GB (Class10)に交換する。
	互換性の無いmicroSDカード	
	microSDカードの速度が遅い	
再生時に音が鳴らない	音量設定がミュートになっている	設定から音量を調整する。
	録音がおフになったデータを再生している	設定から録音をオンにする。
動画、静止画が保存されない	microSDカードが挿入されていない	microSDカードを挿入する。
	ロックされているファイルでいっぱいになっている	ロックされた不必要なファイルを削除する。または、microSDカードをフォーマットする。(すべてのデータは削除されます。)
	microSDカードの破損	microSDカードをフォーマットするか(すべてのデータは削除されます。)推奨microSDカード 8~64GB (Class10)に交換する。
動画、静止画が再生できない	パソコンで編集された動画や画像のため再生できない	本体での再生可能データは本体で撮影された編集無しのデータのみとなっています。
日付と時刻がリセットされる	バッテリー切れによるリセット	本体の充電を行った後、GPSアンテナを接続するか、手動で日時を再設定する。
よくわからないが異常を感じる	システム異常の可能性	再起動するか背面のリセットボタンを押してください。

保証とアフターサービス よくお読みください。

●製品保証規定について

保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。ご確認ください。

1. 業務用での使用を含む誤った使用・不当な修理・改造・分解で生じた故障または損傷。
2. お買い上げ後の落下・故意による破損・輸送等で生じた故障または破損。
3. 火災・天変地異・塩害・異常電圧・指定外電圧使用等で生じた故障または破損。
4. 本書にお買い上げ年月日・お客様名・お客様番号・ご住所・電話番号の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合、販売店様ご記入欄の未記入、およびご購入時のレシート、納品明細書等のご提示がない場合。

必ず、サポートセンターへお電話いただき修理依頼登録を行ってください。

製品保証書

ドライブレコーダー フルディスプレイミラータイプ 【DID-01】

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、上記の保証規定により点検・修理を行うことをお約束するものです。

お客様記入欄	お買い上げ日 年 月 日	保証期間 お買い上げ日より： 1年間 (本体のみ)
	お名前 様	お客様番号 (受注番号)
	ご住所 〒 電話 (- -)	
※販売店様	ご住所・店名 電話 (- -)	

販売店様へ：※印欄は必ず記入してお渡してください。

修理には修理依頼登録が必要です。

- この保証書をお受取になる時に販売年月日、販売店、取扱者印が記入してあることをご確認ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管ください。
- 製品を譲渡された場合は保証対象外となります。



ご注意

修理依頼登録をお受けになっていない場合や、当社指定の運送業者以外で修理依頼品をお送り頂いた場合は、修理依頼品の受け取りを拒否させていただきます。
その場合、送料・返送料金に関しましてもお客様負担となりますのでご注意ください。

輸入・販売元

三金商事株式会社

〒870-0048 大分県大分市碩田町3-1-35
ホームページ <http://www.mitsukin.info/>
Q&Aページ <http://www.mitsukin.info/faq/>